

3学期もお世話になりました!

補習校祭りを筆頭に、楽しかった3学期もあっという間に終わりました。保護者の皆様には多大なご協力を頂きまして心から感謝申し上げます。これから長い休みに入ります。この時にしかできない体験ができればいいですね。4学期、また元気にお会いしましょう。



「第39回 海外子女文芸作文コンクール」入賞おめでとう!

ゴールドコースト校から、今年は1名入賞しました。おめでとうございます。

★ 作文の部 佳作 小2 中條 絢一 君

賞状は、来年1月末に届きます。楽しみにしててください。

理科学習日



自分で実際にやってみる。
上手いかないこともある

12月1日はみんながとても楽しみにしている理科学習日でした。今回も先生方の工夫が満載の授業でした。



けれど、それがまた、いい勉強になるのですよね。

教材がなかなか揃わないので、先生たちは大変ですが、この学びをこれからも大切にしていきたいと思ひます。

<4学期の予定>

- 2月 2日 4学期始業式、お正月集会
- 2月16日 かるた・百人一首大会、
(幼稚部は豆まき)
夏休みの作品展
(別途案内します)
- 2月23日 社会科学習日
- 3月16日 卒業式、修了式



入学説明会

11月24日に、「入学説明会」を実施しました。今年は幼稚部に30人、小学部に17人の新入学希望がありました。まず朝の全校朝会を見ていただき、その後ケイシー運営委員長、長部保護者会長の引率で幼稚部や1年生の授業の様子を見ていただきました。みなさん熱心に参観され、説明会の後は早速申し込みをされた方もありました。

現在、在校生に対しての「進級調査」をまとめているところです。この結果を受けて、来年度の予算案を立てることになります。

3年前、150人だった生徒数が、200人近くに増えそうです。みなさんの期待の大きさを感じるとともに、その期待にどう応えるか、もうひと頑張りですね。

全校朝会スピーチより

中3のスピーチが終了しました。どの子も自分でしっかり考え、自分の言葉で語ってくれました。補習校での成長を感じます。次は卒業式でのスピーチ、楽しみにしていますよ！

【 9月22日 】 中3 ブディーニ キアヌ 裕麻 君

今年の9月の第三月曜日は9月17日で、日本では祝日です。皆さん、何の日か知っていますか？ 敬老の日です。社会のためにつくしてきた高齢者を敬い、長寿を祝う日です。つまり、おじいちゃんやおばあちゃんを大切にすることです。

世界で一番長生きした人は、何歳でどこの国の人だと思いますか？ 1997年になくなったフランス人で、その人は122歳と164日でした。そして、二位は、119歳のアメリカ人、三位は、117歳の日本人です。日本には、現在100歳以上の人が、約6万8千人いるそうです。僕は、83歳になるおばあちゃんと一緒に暮らしています。そして、長生きするために、どんなことに気をつけたらいいか、おばあちゃんと話をして見ました。まず、早寝、早おきをして、規則正しく生活すること。そして、栄養バランスを考えた、食事をする。最後に、適度な運動をすることです。

皆さんは、何歳まで生きていきたいですか？

そして、元気な年寄りになるためにどんなことを心がけたいか、考えてみませんか？



【 10月13日 】 中3 マックマナス 華 さん

努力すること

私は努力することについてお話ししたいと思います。「努力する」を調べたら、ある目的に向かって全力を尽くし、励むことと書いてありました。私は小さい時にローラーブレードを買ってもらいました。早く上手になりたくて、あきずにも何時間も何時間も練習していたそうです。その練習の結果、次の日にはすべることができるようになったそうです。

できるようになると嬉しくて、楽しくなります。好きなことに対しては、時間も忘れて頑張れます。苦手なことや、あんまりやりたくないことも、時間はかかるかもしれませんが努力すればできるようになります。できるようになることは、喜びにつながり、できた！ やった！ という達成感があり、満足した気持ちになります。物事は嫌なことでも簡単にあきらめずに努力していこうと思います。



【 10月27日 】 中3 中山 斗夢 君

今日は習いごとについて話したいと思います。ぼくは幼稚部から中学1年生までこの補習校に通っていました。通っている時は毎週毎週たくさんの宿題と漢字テストがとても嫌でした。だから補習校がなくなって宿題も漢字テストもなくなって本当にストレスのない生活が続いていました。なのに急に母に補習校に戻るよ。と言われて、はじめはとても嫌でした。

1年半日本語の勉強をしていなかったので、漢字も忘れてしまっていたしすごく不安でした。でも今は日本語が上手に話せたり漢字が読めた方がいいと思うようになって、まだ2日目ですが前よりも補習校が楽しいと感じています。

それから、ぼくはもう2つ小さい時にやめてしまった習い事を最近またはじめるようになりました。それはテニスと少林寺拳法です。小さい時には先生の言っていることがあまり理解できず、何をやっているのか分からなくて楽しいと思わなかったのですが、今は先生が何を言っているのか分かるようになり、理解しながら学ぶ事ができて、目標に向かって頑張る事ができるようになりました。皆さんもし一度やめた事がある習い事があったら、もう一度挑戦してみてください。きっと楽しく習う事ができると思います。



そして、この前中2のスピーチがスタートしました。中3に負けぬ「心のこもったスピーチ」を期待しています。

【11月24日】 中2 森 はるな さん

皆さんは、小さい頃によく読んだ本はありますか？私はあります。

でも、小説などではなく漫画です。小学生のとき、ドラえもんやブラックジャックなどの、昔から家にあった漫画をよく読んでいました。私の家族は元々漫画が好きで、物心ついた頃には沢山家に漫画が置いてありました。私は、既にもう読み終えたエピソードを何回も何回も、繰り返し読んでいました。そうしているうちに、日本語の文章を読むことに少しずつですが慣れていきました。今思えば、あの頃たくさんの日本語の文章を読んでいたから、今の補習校で国語や数学の教科書に出てくる文章が、スラスラと読めるんだと思います。クラスメイトには「辞書」だとか「ガリ勉」だとか、面白半分につけられたあだ名もありますが、決して猛勉強していたから日本語が喋られるようになったわけではありません。小さい頃読んでいた漫画で身につけた、「日本語の文章を読む」ということに慣れていたからなのです。小さい頃の習慣というのは結構大事で、その人の今後の人生を左右するものもあつたりします。昔は漫画を読むことがこんなに役に立つとは思いませんでしたし、おそらく、昔の私が漫画を読むことに興味が無かったら、今のように日本語は喋れていないと思います。皆さんも、小さい頃からなにかを習慣づけたりしておく、後々何かに役立つかもしれません。



夏休み作品展のお知らせ

これから長い休みに入りますが、以前お知らせしましたように、夏休み明けの4学期初め、下記の要領で「作品展」を開催いたします。宿題ではありませんので、各学年の宿題を済ませ、余裕があれば挑戦させてください。また一人何点応募しても構いません。

1. 作品について

- (1) 図工部門 テーマは自由。スケッチ、デザイン、イラスト、ポスター、工作など。
絵画は、展示の関係でなるべくA4サイズをお願いします。
作品に、下の「氏名表」をクリップで留めて、提出してください。
- (2) 書道部門 自由題ですが、教科書の書初めの手本など参考にしてください。
市販の半紙使用。サイズ自由。用紙に学年・氏名を必ず記入のこと。
- (3) 自由研究部門 理科や社会など、調べたり観察したりしたものをまとめてみませんか。
「夏休みの旅行記」などもいいと思います。
用紙の大きさ自由。学年氏名を必ず記入してください。



- 2. 作品の提出・・・平成31年2月2日(土)、4学期始業式日に担任へ提出
- 3. 作品の展示・・・平成31年2月16日(土) かるた・百人一首大会当日
- 4. 表彰・・・ジャンルを問わず、学年ごとに金賞、銀賞を選定し表彰します。



<切り取り線>

題	
学年・組・氏名	

校歌の歌詞が、ついに完成しました。

今年、中学部を中心に取り組んだ「校歌作成プロジェクト」。

その大きな一区切りとして、ついに歌詞が完成しました。これまで卒業生や保護者の皆様の思いも丁寧に拾い、その思いを中3が補習校祭りで自分たちの思いも込めて言葉にし、そして先生方がその言葉をつないでくれ、このほど素晴らしい歌詞が完成しました。では、ご覧ください。

クイーンズランド補習授業校 ゴールドコースト校 校歌

作詞 平成30年度中学部

一. かなしくて泣き出しそうな時も
みんなの笑顔が支えてくれた
一緒に歩んできた 仲間たち
今 わかりあえる 絆がここにある

果てしなく続く 青い空
恵の大地をこえて
輝く未来に羽ばたこう

二. つらくて立ち止まりそうな時も
やさしい言葉が力をくれた
一緒に過ごしてきた 大人たち
今 信じあえる 絆がここにある

どこまでも続く 碧い海
白い砂浜のように
世界をつなぐ架け橋になろう

果てしなく続く 青い空
恵の大地をこえて
輝く未来に羽ばたこう